

せい ろう まち
せ 聖籠町
議会だより

VOL.155

6月議会

令和8年
7月31日発行

新潟県聖籠町議会

町特産のサクランボが実りました
(とても甘くておいしい 最高の食感です)

あそびが育てる 夢ひろがる 屋内遊び場 (P.3)



チーム浜防風の声 (P.5)

一般質問 町政を問う (P.7)



マチイロ

無料アプリで議会だよりが手軽
に閲覧できるようになりました。

ios



Android



6月議会 定例会

6月議会は10日から16日までの7日間の会期で開催しました。
主な議案では、町行政手続条例の一部改正をはじめ、新発田地域広域事務組合の規約の変更、財産取得が2件・土地取得（図書館等用地）が1件、町道認定が2件。一般会計・特別会計補正予算4件が提出され審議し原案のとおり可決しました。
一般質問では、9人の議員が質問しました。

財産取得 （小形除雪車）

議員 新しく購入した機械を長く維持するために、歩道上の障害物等の管理をしてほしいと思うが、ふるさと整備課長 今回歩道用の小形除雪車を更新することになったため歩道での障害物等、除雪の障害にならないよう管理し、道路パトロールをしたい。



降雪時も安心

財産取得 （除雪ドーザー）

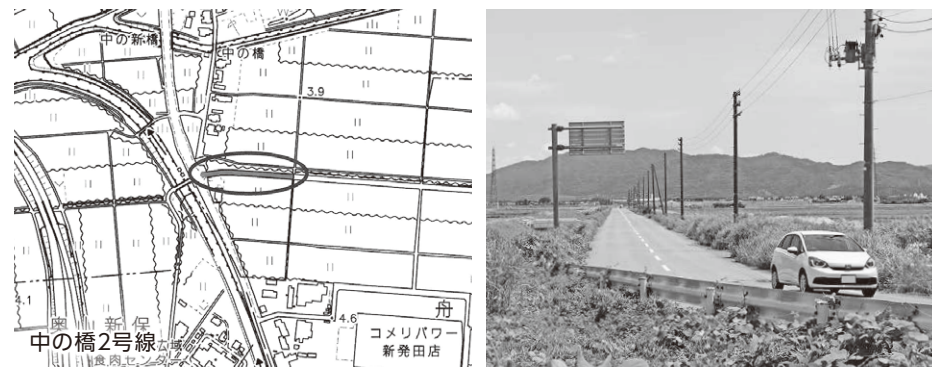
議員 除雪ドーザーは33年、小形除雪車は27年経過しているが、機械の更新の目安はあるのか。ふるさと整備課長 町では、小形除雪車・除雪トラック・除雪ドーザー・グレーダー等11台を保有している。税法上10年の耐用年数だが、実際は7年から10年で壊れている。今後、令和10年・11年・12年に1台ずつ計画的に更新を予定している。



冬期間の暮らしを守る

町道認定

道路交通法の改正に伴い、農道を町道として管理する必要が生じたので、中の橋2号線・観音堂桃山線・蓮湯真野原線の3路線を町道認定した。



新発田地域広域事務組合の規約変更

今回、新発田地域広域事務組合の規約が変更され議員定数が削減された。新発田市が9人から7人に、胎内市は4人から3人に、聖籠町は2人で変更がなかった。



移転し新しい庁舎となりました

主な質疑

監理支援業務委託料の内容は

議員 設計に関する委託料であるとの説明を受けているが、どのような内容の委託であるのか、具体的な説明を求める。

子ども教育課長 今後、

工事が進むと、工事業者から遊具の施工図が提出される。その際、施工図が設計どおりであるかを確認するための支援や、屋内遊び場全体の色味などにについて、施設全体のイメージを持つ設計業者に確認してもらう業務である。

補正 予算

あそびが育てる 夢ひろがる 屋内遊び場

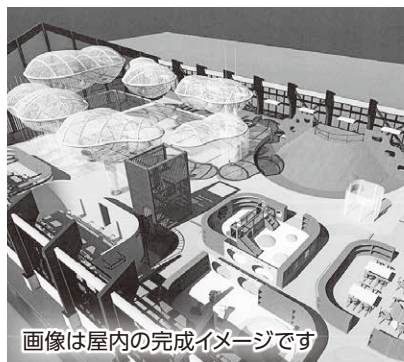
屋内遊び場整備工事 監理支援業務委託料 161万円

笑顔につながる
世代を超えた
交流を！



降雪や猛暑などの天候に左右されず、一年を通して利用できる屋内遊び場を求める声が多く寄せられていた。このたび、その整備工事に着手された。

項目	補 正 額		主 な 内 容	総 額	
一 般 会 計	2482 万円	歳 入	地域少子化対策重点推進補助金	430万円	94 億 8364 万円
			新潟県保健体育費補助金	865万円	
			繰越金	2360万円	
			中小企業振興資金貸付金回収金	600万円	
		歳 出	屋内遊び場整備工事監理支援業務委託料	161万円	
			小学校改修工事	542万円	
			各種スポーツ教室指導者謝礼	404万円	
			予備費	342万円	



画像は屋内の完成イメージです

議員表決結果報告

令和8年4月臨時会

議員個々の賛否：賛成＝○ 反対＝× 欠席＝欠 ※議長は可否同数時以外、採決に参加できません

提出者	議案等	川上りな	長谷川進一	栗原博久	斎藤豊	高崎美由貴	伊藤千穂	宮沢さやか	長谷川六男	青木順	田中智之	中村恵美子	須貝龍夫	手嶋満	宮沢光子	採決結果 (賛成：反対)
町長	承認第3号・第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認(13：0)
	議案第28号～第32号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(13：0)

令和8年5月臨時会

議員個々の賛否：賛成＝○ 反対＝× 欠席＝欠 ※議長は可否同数時以外、採決に参加できません

町長	議案第33号～第35号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(13：0)
----	-------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----------

令和8年6月定例会

議員個々の賛否：賛成＝○ 反対＝× 欠席＝欠 ※議長は可否同数時以外、採決に参加できません

町長	議案第36号～第48号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(13：0)
----	-------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----------

令和8年4月臨時会提出議案 7件(予算1件、その他4件、承認2件)
令和8年5月臨時会提出議案 3件(その他3件)
令和8年6月定例会提出議案 13件(条例3件、予算4件、その他6件)

◎ 注目の議案を紹介！

- 議案28 工事請負契約の締結について
〔蓮野小学校屋内運動場空調設備設置工事〕
- 議案29 工事請負契約の締結について
〔亀代小学校屋内運動場空調設備設置工事〕
- 議案30 工事請負契約の締結について
〔山倉小学校屋内運動場空調設備設置工事〕
- 議案31 財産の取得について〔ごみ指定袋購入〕
各家庭に配布するごみ指定袋を購入する契約
- 議案32 令和8年度聖籠町一般会計補正予算(第1号)
- 議案33 工事請負契約の締結について
〔屋内遊び場整備工事(建築工事)〕
- 議案34 工事請負契約の締結について
〔屋内遊び場整備工事(電気設備工事)〕
- 議案35 工事請負契約の締結について
〔屋内遊び場整備工事(機械設備工事)〕

議案28～35 詳しくは6ページへ

- 議案37 聖籠町税条例の一部を改正する条例について
地方税法および関係法令の改正に伴う条例改正
- 議案38 聖籠町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び聖籠町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
児童福祉法等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う条例改正
- 議案42 土地の取得について
〔図書館等用地取得〕
図書館等が立地する土地の取得
- 議案43 町道の認定について
藤寄地内の道路を新たに町道認定する
- 議案44 町道の認定について
農道3路線を新たに町道として認定する

質問項目

- Q1 「チーム浜防風」の活動から思うことは？
- Q2 町に期待することは？

Vol.28

お届けします！
笑顔で集う
町民の声



チーム
浜防風の声

私たちのチームは、亀塚集落のポケットパークで活動しています。



たかまつ ようじ
高松 羊二さん



- 1 国道113号線に面した集落の重要拠点のポケットパークで、植栽維持管理を6年間チームの仲間と共に頑張ってきました。
- 2 都市環境整備における樹木の伐倒、伐採で失われてしまった事案に、改めて緑化事業をお願いします。



わたなべ みつあき
渡邊 光昭さん



- 1 春と秋の花植え、花壇の水やり、草取り、大変ですが皆さまが見てきれいと思ってくれたらありがたいです。
- 2 昨年は町内でもクマの出没があり、今年もクマが出たならば、早めの情報をお願いします。



たかさき のりお
高崎 則男さん



- 1 体力的にきついですけれど、知らない人たちに「きれいですね、ご苦労さんですね」と声掛けされると、やっていて良かったなと思います。
- 2 高齢者の持っている「技術と知恵」を発揮できる場を見いだしてほしいです。



たかまつ てつお
高松 哲雄さん



- 1 聖籠町一番の広さのポケットパークです。メンバー7人で手入れをし、充実感を味わっています。今後の課題は後継者探しです。
- 2 交通安全協会で小中学生の交通安全街頭指導をやっています。事故ゼロ、安全、おもしろい町政の強化を期待します。

継続審査

◎消費税率一律5%減税を求める請願書

提出者

新発田民主商工会聖籠支部
聖籠町大字二本松3017番地の5

紹介議員

中村 恵美子・長谷川 進一
支部長 中村 登

「請願の趣旨」

飲食料品に対象を絞り、2年間のみとする減税案では、効果は限定的で物価高対策としては不十分です。

消費税率減税は制度を複雑化させる軽減税率を増やすのではなく、期限を切らない一律減税によって実行されるべきです。税の専門家は、大企業や富裕層を優遇する不公平な税制を正せば消費税率を廃止できる財源が生まれると試算しています。

私たち、住民の暮らし地域経済、地方自治体に深刻な打撃を与える消費税率を引き下げることが強く求めます。

要望事項

消費税率一律5%減税を求める意見書を国に送付すること。

みなさんの「声」 請願1件を調査



第1回 4月 臨時会

令和8年4月27日に開かれた臨時会では、一般会計に歳入歳出それぞれ682万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を94億5882万6千円と定める補正予算を全員賛成で可決しました。

主な提案

◎町内3小学校の体育館に、空調設備を設置する工事の請負契約を締結するもの。

◎町指定の家庭用可燃ごみ袋・事業所用可燃ごみ袋・ボランティア用ごみ袋を購入するため、契約するもの。

主な質疑

町指定のごみ袋の見積額が、中東情勢による原油価格高騰の影響で、当初の想定額より増額にな

る見込みでした。
しかし入札の結果、予定価格より大幅に少ない金額となりました。

Q 価格変動の理由は

議員 予定価格が乱高下した理由はなにか。

A 物価高が影響

生活環境課長 物価高の影響で価格が高くなった。

Q 業者とのやり取りは

議員 業者とのやり取りは、どのようなものだったか。

A 見積もりの取り直し

町長 例年、参考見積もりを12月に取っている。その後、改めて4月に参考見積もりを取り直している。

第2回 5月 臨時会

令和8年5月29日に開かれた臨時会では、屋内遊び場の整備工事に関する工事請負契約の締結が提案され、全員賛成で可決しました。

主な提案

◎屋内遊び場整備工事の建築工事・電気設備工事・機械設備工事それぞれの請負契約を締結するもの。



自治功労者表彰される

議会議員として10年にわたり、地方自治の振興発展に貢献した功績により、新潟県町村議会議長会から長谷川六男議員ならびに宮澤さやか議員が表彰されました。

6月定例会の初日、開会前に議長から両議員へ賞状が授与されました。



一般質問 町政を問う



6月定例会では9人の議員が、町長および教育長に町の行政について質問しました。

長谷川 進一 議員 P7

- ・親亡き後問題の不安解消支援を！
- ・杉の子の家への支援拡大継続は

長谷川 六男 議員 P8

- ・物価高騰対策を行う考えは
- ・登下校の熱中症対策は大丈夫か
- ・派川加治川の管理徹底を

伊藤 千穂 議員 P8

- ・見守り隊との連携を

宮沢 さやか 議員 P9

- ・時代に合わせた育英資金制度を
- ・生涯を通じた口腔の健康づくりを

栗原 博久 議員 P9

- ・新発田中央高等学校に支援継続を

中村 恵美子 議員 P10

- ・次の町長に何を託すのか
- ・リハビリのできる施設の誘致を
- ・若い世代の投票率向上を

高崎 美由貴 議員 P10

- ・部活動移動時の安全確保を

田中 智之 議員 P11

- ・町職員の休職者が多い理由は

斎藤 豊 議員 P11

- ・聖中学校舎の抜本的な暑熱対策を

見守り 親亡き後問題の不安解消支援を！

町長 社協との連携強化で軽減を図る



はせがわ しんいち 長谷川進一議員の視点

問 本町には、精神障害者手帳所持者が156人、療育手帳所持者が123人いる。日常生活の多くは、親や家族の世話や手助けを受け生活している。

しかし、親も子も年々高齢化し体力、能力的にも支援の限界を感じている。関係者へのアンケートでは、親の95%が親亡き後に不安を抱いている。

親亡き後の心配軽減、解消についてどのような支援策があるのか、また町社会福祉協議会との連携、支援も含めて町長の所見を問う。

町長 このことは、障がいのある方や家族にとって避けて通れない大きな課題であると感じている。町は、社会福祉協議会と

連携した各種相談体制を整えている。

杉の子の家への支援拡大継続は

問 町の障がい者就労支援施策で、杉の子の家からの物品等の優先調達で支援をしているが、過去3力年の取り引き実績はどうか。

町長 取引額は、令和5年度は約88万円、6年度は約89万円、7年度は約97万円。主なものは、高齢者ごみ出し支援、安否確認作業が大半だ。今後とも社協と連携し、調達機会の拡大に努める。



心ある支援で咲かそう 愛の花

熱中症

物価高騰対策を行う考えは

町 長 状況を注視しながら検討する



はせがわ むつお
長谷川六男議員の視点

問 町は、屋内遊び場整備に約8億円の予算をかけて改修を進めている。物価高に苦しむ町民の生活を最優先にした物価高騰対策を行う考えはなかったのか。

町長 小規模事業者の支援や町民へのハッピーチケットの配布を行っている。今後の国の支援内容や他自治体の状況を注視しながら検討していきたい。

登下校の熱中症対策は大丈夫か

問 登下校中の安全確保には、家庭と地域の協力が欠かせない。熱中症対策は、子どもの命を守るための基本と考える。学校は、どのような熱中症

対策を検討しているか。
教育長 学校の対策を保護者にお伝えするとともに、連携した対策の一層の推進を指示している。

派川加治川の管理徹底を

問 県営地域用水環境整備事業を導入し、工事が完了した平成24年ごろの景観には程遠いのが現状である。草刈りなど管理を徹底する考えは。

町長 予算の状況を見ながら、計画的に支障木の伐採や倒木の撤去を行う。



暑い中 学校に向かう児童

登下校

見守り隊との連携を

教育長 今後の状況を見て判断



いとう ちほ
伊藤千穂議員の視点

問 各小学校区では、見守り隊が子どもたちの安全のため活躍されている。町は、見守り隊の位置付けをどのように考えているのか。

教育長 教育委員会としても学校においても本当にありがたく思っている。子どもたちが事故に遭わないように、また犯罪に巻き込まれないようにとの思いで、自発的にボランティアとして活動されていると認識している。

この活動の課題は後継者の問題である。今後どのように対策をしていくか。

教育長 活動の輪が途絶えることなく維持できるよう、配信システムや広報などで広く地域の皆さ



地域で守る子どもの安全

んに呼びかけていきたい。
問 子どもの緊急避難所として協力していただいている「こども110番の家」のフォローアップが必要である。体制作りはどう考えるか。
教育長 実際駆け込んで行った時に、その情報が学校、または社会教育課、または聖籠町青少年健全育成町民会議に伝わるシステムが確認ができていない。できるだけ情報が共有される状態に持っていけたらと考える。

見直し

時代に合わせた育英資金制度を

町 長 社会情勢に合わせ見直しが必要



みやざわ さか
宮沢さやか議員の視点

問 育英資金制度は、所得要件や連帯保証人体制の見直し、返還期間の妥当性、一時金の上限格差返還方法の選択拡充（月払いの導入）が検討事項に当たると考えるがどうか。

教育長 必要に応じて見直しを検討していく。
問 若者定住政策として返還支援制度を調査研究し、検討してはどうか。
町長 若者定住対策としての位置付けも踏まえ、Uターン対策も含め調査・研究を進め、議論していく必要がある。

生涯を通じた口腔の健康づくりを

問 フッ化物洗口の実施率とその効果検証は。



未来を担う若者の学びを応援（聖籠町立図書館）

教育長 令和7年度施設実施率は100%。人数実施率は町全体で94%。12歳児の1人平均虫歯数と県平均との差は減少、効果が現れてきている。
問 成人世代への予防啓発として、町の特定検診で歯科検診を行っては。保健福祉課長 曜日を設け、歯科衛生士に相談する機会を設けている。
問 そしゃく力チェックガムを活用し、若い世代にも口腔機能の重要性を認知してもらっては。保健福祉課長 検討していきたい。

支援

新発田中央高等学校に支援継続を

町 長 国の助成拡充に併せ廃止



くりはら ひろひさ
栗原博久議員の視点

問 新発田中央高等学校には、聖籠中学校卒業者の2割以上が通学するなど、町との関係が深い。地域の私学振興の観点から、今までどおり新発田中央高等学校に支援を続けるべきだがどうか。

町長 平成元年から昨年度まで、町として学生1人あたり1万円の負担金を交付していた。国の私学助成拡充や、新発田市側の廃止を考慮して支援をやめた。

問 賢い自治体はいかに建築物等にお金を使わないことだ。当町では、利用していない公共施設が幾つあるか。今後どのように対応するか。

町長 町では利用していない旧蓮野こども園、旧



新発田中央高等学校

問 東港は町財政を左右している。日本海側随一の重要港湾であり、今後用地需要が高まる。それには、東港隣接の蓮濁地区農地整備は再検討すべきだ。
町長 当面は、ENEO Sのゴルフ場跡地（140ヘクタール）の売却に向けた企業説明会へ参加していきたい。

選挙

次の町長に何を託すのか

町長 町民と共に考えることを期待する



なかむら えみこ
中村恵美子議員の視点

問 大東建託の街の住みこころランキング2026では、新潟県で聖籠町が2位である。

今回の町長選挙は、体調不良で出馬しないが、8年のなかで伝えたいことは何か。

町長 町民にとって生まれて良かった、住んで良かった聖籠町、人口減少の中で町民と共に考えていくことを期待する。

リハビリのできる施設の誘致を

問 旧アクティブデイズがたの所に、リハビリ施設の誘致はできないか。
町長 事業者から新規参入の相談があれば、協議に応じたい。

若い世代の投票率向上を

問 5月31日に新潟県知事選挙が行なわれた。若い世代の投票率の低下が全国的に見られる。今回の知事選挙と4年前を比べると10代、20代、30代とも投票率が落ちている。対策すべきではないか。

選挙管理委員長 選挙特報の全戸配布や公式SNSを活用し、投票を周知する基本的な啓発活動を継続実施している。若い世代が自主的に行ける啓発をしたい。



小さい子どもたちにも主権者教育を

安全

部活動移動時の安全確保を

教育長 ガイドライン作成を進める



たかさき みゆき
高崎美由貴議員の視点

問 本町中学校の部活動と地域移行した活動において、公式大会以外の練習試合や遠征の移動手段を把握しているか。

教育長 近場での練習試合では保護者送迎、宿泊を伴う遠征時においては、バス会社からバスを手配している。

問 子どもの安全確保だけではなく、送迎を担う保護者や指導者の負担軽減のため、安全確保に関する町独自のガイドラインを整備する考えはあるか。

教育長 スポーツ庁の示すガイドラインを踏まえ、町のガイドラインの作成を進めている。顧問等に任せず、教育委員会など学校の設置者や学校組織

全体で対応することが重要である。地域クラブ活動でも、事故防止を含む生徒の安全安心の確保を図ることとされている。

問 費用負担の大きさを、結果として保護者や指導者の自家用車による移動が常態化している。安全確保のため、バス利用費用の補助制度について検討する考えはあるか。

教育長 地域クラブに対する補助制度についても公費と保護者負担はどうかあるべきか慎重に検討すべき課題であると捉えている。



安心できる環境は子どもたちの活躍を支えてくれる

休職者

町職員の休職者が多い理由は

町長 よく検証する必要がある



たなか ともゆき
田中智之議員の視点

問 町の資料を見ると、職員の休職者が近隣市町村と比較して多いようだ。令和4年度が19人、5年度16人、6年度30人だ。休職率では6年度は全正職員の16・8%で、この割合も高く思える。そして、その理由は全て「心身の故障」だ。休職者が多い理由をどう考える。

町長 休職率は、一般的には休職者の実数と職員数で割合を計算するが、本町は人数ではなく処分の回数を基に公表している。休職した職員の実数は特に高くはないが事実を重く受け止め、それが職場環境に起因するのかを検証する必要がある。



コミュニケーションこそ働きやすい職場づくりの第一歩

離職が止まらない理由を家庭の事情、病気、転職等と答えたが本当にそうか。残っている職員はそれで済ませて良いのか。その元仲間のために自分は何をし、何をしなかったのかを考えることが、役場をもっと魅力のある職場にするのではないかと、町長 田中議員の考え方、私がどうこのコメントする立場ではない。私は職員全体の中でいろいろな話をしながら、より良い組織づくりを目指している。

劣悪

聖中校舎の抜本的な暑熱対策を

町長 最も適した改修方法を検討中



さいとう ゆたか
斎藤豊議員の視点

問 令和7年度の夏場に中学校の教室で、特に2階が大変暑く、緊急避難的に窓に遮熱フィルムを貼った。これは抜本的な対策ではない。教育長は「中学校の建物の構造が複雑であり、大変工事が難しく、大きなネックになっている」と発言した。何がネックとなっているのか。

教育長 中学校は、1階は鉄筋コンクリート造り、2階は木造で、天井が張られていない建物であり、教科センター方式を前提としたオープンスペースやホームベース等の大きな空間を伴うとともに、1階と2階を結ぶ吹き抜けが配置されていることがネックとなっている。



天井が張られていない、屋根の熱が影響する教室

2階が木造であり、天井もないことから、小学校や役場のようなGHPエアコンを設置することに難しさがある。

また、広い空間に見合う室外機の台数や能力の検討、その室外機に必要なガス管の引込み、吹き抜けの閉鎖やオープンスペースへの仕切りの設置など、今後の校舎の活用方法に応じて検討しなければならぬ。

問 今年は快適な学習環境を整えられるのか。

教育長 今年度すぐに快適な学習環境を提供するのは困難な状況である。

ようこそ 聖籠へ!

～ Welcome to Seiro ～

「ようこそ聖籠へ!」では、他市町村出身で、
現在聖籠町にお住まいのご家族にインタビューをします。



いよべ ひろなる
伊與部 大成さん
(網代浜)



海のそばで豊かに大きく



- 今回は、網代浜集落に
在住の伊與部さんご家族
です。
- Q 家族構成を教えてください。**
A 夫と妻、子ども2人の
4人家族です。
- Q 出身地と聖籠町在住年
数は?**
A 私が旧紫雲寺町、妻が
旧豊浦町で、移住して9
年目です。
- Q 町の良いところ(好き
なところ)を教えてください。**
A たくさんの自然や公園、
きれいな図書館等、子ど
もの遊び場に困らないこ
とや、子育て支援が充実
しているところ。
- Q どんな町になってほし
いですか。**
A 子どもが多くにぎやか
で、全世代が長く安心し
て暮らせる町。
- Q どんな子どもに育って
ほしいですか?**
A 感謝の気持ちを持てる
子。失敗を恐れず興味を
持ったこと、やりたいこ
とに積極的にチャレンジ
をしてほしいです。
- Q ご家族の夢を教えてください。**
A 親も子も好きなことを
楽しみ、今後も笑顔が絶
えない暮らしを続けるこ
とです。

お知らせ

～ information ～

議会トップページは
こちらから



次回の定例会は、**9月16日(水)**開催予定です。

本会議を
聴くことが
できます

- ①FM 放送
エフエムしばた 76.9MHz
- ②インターネットサイマルラジオ
右の2次元コードから
聴くことができます。



★表紙の写真★

「町特産のサクランボが実りました」
(とても甘くておいしい 最高の食感です)

今年は技術力の向上と天候にも
恵まれ、生産者も久々に笑顔の収
穫を迎えていました。(6月18日)

発行責任者

議長 宮沢 光子

広報広聴常任委員会

委員長 須貝 龍夫

副委員長 斎藤 豊

委員 手嶋 満

伊藤 千穂

長谷川 進一

川上 りな

広報広聴常任委員会

委員 川上 りな

連日の厳しい暑さの中、ふと聞こ
えるせみ時雨に本格的な夏の訪れを
感じます。分厚い梅雨空の向こうに
のぞく力強い青空が、いよいよ本格
的な梅雨明けを予感させます。

さて、6月定例会では町の今後を
左右する重要な審議が行われ、9人
が一般質問を行いました。町長は行
政報告の場で、この夏の聖籠町長選
挙に出馬しない意向を正式に表明さ
れました。来年8月には町制施行か
ら50年という大きな節目となり、本
町の未来を真剣に考える大切な局面
を迎えています。

そして、8月23日には新たな未来
を託す聖籠町長選挙が控えています。
変化の時代だからこそ、一票の重み
をより重く感じています。棄権する
ことなく、多くの方に投票してい
ただき、本町の未来に思いをはせて
いただければ幸いです。

広報委員一同これからも皆さんの
声を大切にしながら、地域に寄り
添った温かみのある議会だよりを目
指し、より一層努めてまいります。

編集後記

発行 新潟県聖籠町議会
編集 広報広聴常任委員会
印刷 昭栄印刷株式会社

〒957-0192 新潟県北蒲原郡聖籠町大字諏訪山1635-4 TEL (0254) 27-1967 FAX (0254) 27-6133

議会だよりは町のホームページでもご覧になれます

聖籠町議会

検索

聖籠町議会だよりは、環境にやさしい植物油インキを使用しています。